

## 師走

今日から、師走（しわす）です。師走とは、12月の異称、別な呼び方です。中学生であれば、1月から12月の異称は、すべてわかっていたほうがいいでしょう。例えば、弥生（やよい）は3月、皐月（さつき）は5月、神無月（かんなづき・かみなづき）は10月、そして、師走は12月です。

12月は、1年の最後の月です。2023年、令和5年は、皆さんにとって、どんな1年だったのでしょうか。皆さんには、抱負や目標があったはずですよ。覚えていますか。きっと、何かに書いてあるはずですよ。

もう一度確かめてみてください。今年の学校生活は、まだ3週間もあります。やり残していることはありませんか。まだまだできることはありませんか。「終わりよければすべてよし」という言葉もあります。ものごとは、その終わり方が大切です。今一度、気持ちを入れ直して、残りの3週間で充実させる必要があります。そして、気持ちよく12月22日（金）の第2学期最終日を迎えられることができるようにしましょう。

そのためには、小さな目標が必要です。今月の目標です。私の場合ですが、このよくなるときには、目標を3つ立てるようにしています。本来は、1つだけの方がいいのかもしれませんが、しかし、それを達成できなかったとしたらどうでしょう。

目標が3つであれば、2つは達成できた、あるいは1つは達成できたとなるかもしれません。大事なことは、毎日、振り返ることです。私は、毎日、3つの目標それぞれについて、◎○△の3段階で評価するようにしています。そうしないと、何となく3週間が過ぎてしまいます。△にしているのは、自分に×はつけないからです。

毎日、自分を評価することで、明日はこうしようというめあてができます。残りは何日だから、がんばろうという気持ちも生まれてきます。自分のことを振り返ることは、とても意味のあることです。

師走の語源には、諸説あります。字を見ると、教師が走るとも言えます。実際に、先生方にとっての12月は、走るほどの目まぐるしさですよ。生徒の皆さんも、一緒に走るような勢いで、自分の学校生活を1日1日実りのあるものにしてください。そして、12月22日（金）に笑顔で学校を後にできるようにしましょう。